

【推進体制】

1)	省エネルギー推進活動の継続 ・個人単位での省エネ活動提案（改善提案提出） ・事業所の節電活動の推進 エアコン温度の調整依頼、エアコンフィルターの定期清掃、省エネ垂れ幕/ポスター掲示による意識向上
2)	設備改善（LED化後の更なる人感センサー化）
3)	毎月の製品ごとのエネルギー原単位を決算報告会にて報告
4)	事業所全体での生産計画の見える化による電力調整
5)	事業所全体での省エネプロジェクト活動の継続、各社代表による省エネを推進 ・3か月ごとの委員会開催
6)	新規省エネ対策のアイデア発掘 ・蒸気やエアリークの改善によるムダの排除 ・外部講習（WEB等）や外部機関からの情報収集

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
DOWAエレクトロニクス岡山	<p>（令和3年度実施分）</p> <p>1) ホップの能力適正化、インバーター化 ⇒ ▲ 34 t-CO2 2) 窒素製造設備能力適正化 ⇒ ▲ 37 t-CO2 3) 操業見直し、不要電力削減等（人感センサー等） ⇒ ▲ 4 t-CO2</p> <p style="text-align: right;">他</p> <p>（今後実施予定分）</p> <p>1) 未利用熱回収による蒸気使用量削減→発電量増→購入電力削減 2) 各製品ごとのCO2排出係数の確認→目標値設定など 3) 事業所内従業員の無駄な電力の削減</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--